

平成23年度 第1回 民間技術説明会(技術概要)

番号	業者名	技術名称	技術概要
1	日特建設株式会社	エキスパッカーN工法 (NETIS番号 KK-080040-A)	<p>技術の概要</p> <p>高速・広範囲に注入材を吐出できる特殊注入管により、既設構造物に影響なく、スピーディに地盤を改良する液状化対策注入工法。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の地盤改良機械と比べ、小型機械での施工が可能。 ・鉛直・斜め・水平の施工が可能であり、既設構造物の周辺や直下にも十分対応可能。 ・土質に適応した吐出量・注入圧力を事前に設定し、周辺地盤の変位を与える事なく、施工が可能。 ・従来工法(二重管ダブルパッカー工法)に比べ、工事費が約60%で施工可能。 <p>【施工実績】</p> <p>東京都発注: 呑川防潮堤耐震補強工事(その1)、(その2)、(その3)</p> <p>環境省発注: 平成22年度大久野島プール前護岸復旧工事</p>
2	日特建設株式会社	Licosを用いたグラウンドアンカー工法 (NETIS番号 SK-100011-A)	<p>耐震化を目的とした、港湾・護岸壁で用いられる長尺・大耐力のアンカーの施工において、Licos(リフトオフ試験管理システム)によって、安全性と信頼性を高めたグラウンドアンカー工法</p> <p>グラウンドアンカー工法による耐震工事の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模な仮設が不要なため、工期が短縮でき、経済性が向上。 ・施工時の占有面積が小さいため、港湾施設が工事中に利用可能。 ・防食性能が確認されており、耐久性に優れる。 <p>Licosの特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔操作によってアンカー定着が可能のため安全性が高い ・最大で5本のアンカーを同時に均等に定着することができる。 <p>【施工実績】</p> <p>①神戸港ポートアイランド(第2期)地区岸壁(PC-14~17)改良工事(第1工区)</p> <p>②尼崎西宮芦屋港尼崎地区岸壁(-12m)土留矢板打設等工事</p>
3	日特建設株式会社	パフェグラウト工法 (NETIS番号 KT-090052-A)	<p>技術の概要</p> <p>水中不分離性に優れる可塑性グラウトを電子制御する充填工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可塑性を備える ・水中不分離性に優れる ・非収縮性に優れる ・バラエティに富んだ配合構成 <p>1号(長距離配合)、2号(軽量配合)、3号(高強度配合)、4号(エアモルタル配合)の4つをご用意。特殊配合にも対応します。</p> <p><用途></p> <p>空洞・空隙充填</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造物(ダム・堰堤・橋台・橋脚・ボックスカルバート等)基礎 ・河川護岸や岸壁の背面(吸出し防止・洗掘抑制)